

【1 分解説】サステナブルファッションとは？

総合調査部 政策調査グループ長 摩尼貴晴

サステナブルファッションとは、衣服の生産・着用・廃棄に至る一連のプロセスにおいて、生態系を含む地球環境、社会、関わる人々に配慮し、将来にわたって持続可能であることを目指す取り組みのことです。

ファッション産業は、製造に必要なエネルギー使用量や製品のライフサイクルの短さ等から環境負荷が非常に大きい産業と指摘されています。さらにファストファッションの登場による大量生産、大量消費のビジネスモデルの確立に加え、生産地の多くは途上国であることから児童労働や人権問題が表面化するなど、国際的な課題となっています。

環境省資料によると。私たち一人当たりの年間の衣服購入枚数は約 18 枚、手放す服は約 12 枚、そして1年間に1回も着ない服を約 25 枚も持っているそうです。そして手放す服のうちリユース・リサイクルにより再活用されるのは 34%に過ぎず、残りは廃棄されています。

サステナブルファッションの実現には、「大量生産・大量消費・大量廃棄」の一方通行型から、「適量生産・適量購入・循環利用」による循環型への転換が必要です。まずは、古着や衣服のリフォームなどを取り入れて、環境負荷が少なくて豊かな暮らしに取り組んでみてはいかがでしょうか。